

伊丹市告示第 9 4 号

予算の公表について

令和 8 年第 3 回伊丹市議会（定例会）において，下記の予算が議決されたので，地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 1 9 条第 2 項の規定により，その要領を別紙のとおり公表する。

令和 8 年 6 月 2 5 日

伊丹市長 中 田 慎 也

記

- ・ 令和 8 年度伊丹市一般会計補正予算（第 1 号）
- ・ 令和 8 年度伊丹市交通事業会計補正予算（第 1 号）

6月補正予算

誇りあるまちを、次の世代へ

補正予算規模

一 般 会 計:	10,000 千円
公営企業会計:	40,268 千円
合 計 :	50,268 千円

デジタル等の成長分野を支える人材育成に向け、DX学習環境を整備します。



実施施策	241	知・徳・体の調和のとれた児童生徒の育成
事務事業（実施計画）	241140	市立伊丹高校管理運営事業
担当所属	市立伊丹高等学校	
電話番号	072-772-2040	

事業費		※現年予算のみ記載（単位：千円）				
財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	合計
	10,000	—	—	—	—	10,000
説明書目	備品購入費					5,926
	消耗品費					2,316
	探究DXルーム整備委託料					1,496
	器具借料 等					262

背景・目的

・国において、大学教育段階でのデジタル・理数分野への学部転換が進む中、本市においても高校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の強化に向けた環境整備が求められています。

・今年度、文部科学省が実施する「令和8年度高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)※」の対象校として採択されました。（全国約5,000校中1,249校が採択）

※ ICTを活用した探究的・文理横断的・実践的な学びを強化する学校等に対して環境整備の経費を支援する事業。

事業概要(概要、イメージ図、スケジュール等)

デジタル技術を活用して社会的課題を解決できる、国際的な視野と実践的スキルを備えた文理融合型の人材を育成します。

■学習環境のICT化に向けた3つの柱

文理横断的探究学習の深化 AIを活用した、**データ分析と仮説検証**の実施

実体験型デジタルモノづくり **3Dプリンター**等を活用した、構想を形にする力の育成

次世代ビジネススキルの習得 **AIロボット**を活用した、新時代の商業教育の展開

■視聴覚室を改装し、教科横断的な学びの拠点として「探究×DXルーム」を整備します



障害者デイサービスセンター送迎用車両の更新

一般会計

2,829千円

障害者デイサービスセンターの車両を有利な財源を活用し更新します。



実施施策	352	障がい者の地域生活支援体制の整備
事務事業（実施計画）	352040	障害者デイサービスセンター管理運営事業
担当所属	健康福祉部 地域福祉室 障害福祉課	
電話番号	072-784-8032	

事業費		※現年予算のみ記載 (単位：千円)				
財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	合計
	—	—	—	—	2,829	2,829
説明費目	福祉車両整備補助金					2,829

背景・目的

- 障害者デイサービスセンターの送迎車両は7台で運用しています。
- 公益財団法人JKA※の2026年度公益事業振興補助事業に福祉車両の整備が採択されたことにより、有利な財源を活用し1台更新を行います。

※公益財団法人JKA・・・「競輪・オートレースの持続的発展を通じて社会へ貢献していく」を経営理念とする公益法人で、売上金の一部を活用し、地域の課題や社会的課題の解決に取り組む活動を支援している。

事業概要(概要、イメージ図、スケジュール等)

民間補助金等の有利な財源を活用しながら車両更新を行い、
障害者デイサービスセンター事業を維持・継続します。

■事業の内容

福祉車両の車両更新

○障害者デイサービスセンターの指定管理者である社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会が、公益財団法人JKAの補助事業に福祉車両の整備を申請し、採択されましたので、車両更新を行います。

○車両価格からJKAの補助金額を差し引いた額を、伊丹市社会福祉協議会に助成します。

■補助制度の概要

2026年度公益事業振興補助事業

	JKA補助金	伊丹市補助金
	3,000千円	2,829千円

送迎車両導入イメージ

令和8年度（2026年度）6月補正予算の内訳

< 一般会計 >

歳入歳出予算の補正

(単位：千円)

	事業名	事業費	説明	国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
1	障害者デイサービスセンター 福祉車両整備事業	2,829	障害者デイサービスセンターの利用者送迎車両を伊丹市社会福祉協 議会が購入する経費に対して補助 (公益財団法人JKAの補助上限額を超える負担を市が補助する)	—	—	—	2,829
2	市バス特別乗車証負担金	31,000	運賃の改定(8月31日)に伴う市負担金の増 (高齢者：550,000千円→579,000千円、障がい者：34,000千円 →36,000千円)	—	—	—	31,000
3	高等学校DX加速化推進事業 (DXハイスクール)	10,000	高校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成を目的に、 ロボットや3Dプリンタを活用した実践的なスキルを習得するための 学習環境を整備	国 10,000	—	—	—
4	財政調整基金積立金	▲33,829	財源調整 (当初予算において財源留保していた基金積立を減)	—	—	—	▲33,829
	合計	10,000		10,000	—	—	0

< 公 営 企 業 会 計 >

【交通事業会計】

■運賃改定（8月31日）に伴う運輸収益の増及び原油価格高騰に伴う車両用軽油等にかかる費用の増 (単位：千円)

	収入	支出	備考
収益的収入及び支出	109,160	40,268	(収入) 乗合旅客運賃 (支出) 車両用軽油等